

こくたか 連携だより

2021年発行
第174号
7月号

看護学校だより 2

高崎総合医療センター附属高崎看護学校 副学校長 関 則子

医療安全管理室の活動 3

医療安全管理係長 高橋 悦子

当院の心不全地域連携に関して 4

栄養だより 5

臨床検査科だより 6

医療機器共同利用のご案内 7

当院の職員が表彰されました 7

セカンドオピニオンのご案内 8～9

外来診療担当表 10～11

院長閑話 12

グロリオサ
(7月～8月)

.. 花言葉 ..
「栄光」「勇敢」

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36

代表 (TEL) 027-322-5901

URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)

(TEL) 027-322-5835

(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

看護学校だより

～コロナ禍で奮闘する学生と教員～

高崎総合医療センター附属高崎看護学校

副学校長 関 則子

4月1日付けで高崎総合医療センター附属高崎看護学校の副学校長を拝命いたしました関と申します。また、教育主事1名、教員3名も新たに高崎看護学校の一員となりましたので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、2020年は新型コロナウイルスとの戦いで1年が過ぎ、2021年は感染の収束を願っておりました。しかし、いまだに先が見えない状況です。当校も新年度を迎え、4月9日の第51期生の入学式は、感染予防対策をとりながら新入生と学校運営にかかわる職員での挙行となりました。1年生は入学式後すぐに自宅でインターネットを使用したリモート授業となり、戸惑いの中で看護学生としてのスタートを切ることになりました。ですが、そこはさすがパソコンやスマートホンを使いこなす世代であり、画面越しの授業も積極的に質問をし、とても意欲的に取り組んでおります。

2・3年生は新たな学年になり、学校での授業や病院実習もできるようになると期待は大きかったと思いますが、やはり自宅でのリモート授業開始となりました。3年生は5月の連休明けからの病棟等での臨地実習も、まん延防止等重点措置の施行により学内での実習となりました。学内でもより実践に近い状況を模索し、学生も教員も患者役になったり、看護者役になったりしながら相手の気持ちを理解するにはどうしたらよいのか、配慮した言葉はどのようにかけたらよいのかなど、試行錯誤しながら看護に

ついて考え実践する姿は、病棟での場面を彷彿とさせておりました。学生の言葉や態度から、今まで当たり前に行っていたことができなくなったことにより、できる方法を精一杯考えて工夫を重ね、人としても看護者としても成長に繋がっていることを実感することができました。

看護学生にとって病棟や地域での実習は、専門職としての知識はもちろんのこと相手の気持ちを知る、考えを知る、そして指導してくださる方の姿を見て専門職としての誇りや態度を学習することができるとても重要な機会です。しかし、この機会がなくなり、苦境に立たされたからこそ、自分達の学習が周りの方々に支えられていることを実感できたと思います。6月14日からはまん延防止等重点措置が解除され、地域で当校の学生の実習を受け入れてくださる方々のご協力のおかげで、病院や地域での臨地実習も開始することができました。学生・教員共々実習を受け入れてくださる皆様に感謝申し上げます。まだまだ、学生と教員の奮闘は続きそうです。今後もこの高崎の地で看護師として育つ学生たちを温かく見守っていただければ幸いです。



医療安全管理室の活動

医療安全管理係長 高橋 悦子

医療安全管理室では、病院の理念である『患者さんから信頼される病院を目指す』をモットーに、『安全』『安心』『納得』の医療が提供できるよう努めております。医療事故をなくすため、病院全体での取り組みを行っており、医療安全管理室はその中心的役割を担っています。医療安全を確保するためには、たとえそれが小さな事故であっても、病院全体の問題として捉えて、「人は間違える」ことを前提に、組織的な対策を講じて実践しております。

昨年度の主な活動を紹介します。看護部門では“リスクを予測した先回りの看護”を目標に掲げ、看護安全対策リンクナースが中心となって看護師のリスク感性を育てるためにKYT（K：危険Y：予知T：トレーニング）を行いました。高齢者の入院の増加に伴い、転倒転落が発生する危険性も高くなっております。患者さんが転倒を起こさない安全な入院生活が送れるよう、転倒転落KYT活動を実施しました。患者さんの入院環境の中で転倒転落を起こす要因はどこにあるのか観察し、一人ひとりの個別性に合わせて看護計画を立て、皆で注意していく事で、転倒転落の発生率を減少することができ

ました。このようにKYTは、患者さんに影響を与える危険（リスク）を予知して、その対策を検討し、安全意識に対する行動を促す訓練として効果を発揮しています。

そして今年度の医療安全管理室の取り組みは『患者誤認防止』です。医療安全の第一歩は患者確認です。1999年に横浜市立大学病院で、患者取り違えが発生し、大きな事故となった医療事故について、記憶に残っている方もいると思います。当院では患者さん参加の医療活動として、患者誤認防止のために、お名前をフルネームで確認させていただいております。外来でも入院中でも、一日に何回も確認することもあります。また医療者と顔馴染みになったとしても、安全確認ルールの徹底に努めて参ります。

患者参加の医療安全は、医療チームの中心である患者さんにも医療に参加して頂くことで、医療現場の安全性を高めていくことができます。医療者と患者さん双方の信頼関係を築くコミュニケーションを大切に、地域の皆さんが安心して医療を受けられるよう、医療の質向上に日々取り組んでいきます。

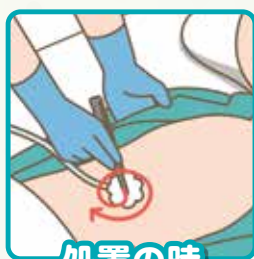
患者さんへのお願い

患者間違い防止にご協力をいただいております。

患者さんご自身のお名前を
フルネーム（姓と名前）でお申し出ください。



診察の時



処置の時



点滴や注射の時



説明の時



検査の時

当院の心不全地域連携に関して

2021年4月に群馬県心不全地域連携協議会が発足し、県内共通の心不全手帳が発刊されました。心不全手帳を有効に活用していくために、高崎総合医療センターでは心不全手帳付属シート並びに心不全地域連携紹介状を作成しましたので説明申し上げます。

当院における心不全健康管理手帳活用の流れ

① 当院退院時に心不全手帳の裏表紙に付属シートを貼り付けます

修了証

発行元/群馬県心不全地域連携協議会
発行日/第1版 令和3年4月1日

心不全健康管理手帳に関する問合せ先
群馬県医師会
〒371-0222 高崎市中区1-7-4
TEL: 027-253-0211
URL: http://www.gunmaedoc.jp/heart/

裏表紙

当院で記載

心不全手帳付属シート
(高崎総合医療センター心臓血管内科)

退院日: 月 日 退院時体重: kg
左室駆出率: % (正常: 55%以上)
弁膜症: 無・有 ()
虚血性心疾患: 無・有 抗血小板薬: 無・有 ()
心臓腫瘍: 無・有 抗凝固薬: 無・有 ()
併存疾患: 呼吸器疾患・高血圧症・糖尿病・脂質異常症
フレイル: 無・有 ()
その他 ()

② 患者自身が心不全手帳に必要事項を記載してかかりつけ医受診時に持参

月・日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
重症 (赤)												
中等 (黄)												
軽症 (緑)												
安定 (白)												
その他 (青)												

手帳の黄色や赤の項目に該当するときは赤枠を御参照ください



手帳の黄色 or 赤色の項目に1つでも該当するときは以下の対応を御考慮下さい

- 緊急性の高いとき
⇒当院心臓血管内科までご連絡ください
- 緊急性の低いとき
⇒慎重な経過観察もしくは当院心臓血管内科外来までご紹介下さい
(紹介状持参あれば事前予約は不要です)

③ 当科紹介の際は心不全地域連携紹介状を御利用ください

心不全地域連携紹介状

紹介先医療機関名 高崎総合医療センター
心臓血管内科 担当医 先生御持参

紹介元医療機関の所在地及び名称 令和 年 月 日
電話番号 医師氏名 印

患者氏名 性別 男・女
患者住所
電話番号
生年月日 明・大・期・平 年 月 日 (歳) 職業

紹介目的 (以下に該当する項目にチェックをつけてください)

心不全リスクあり (高血圧、糖尿病、動脈硬化性疾患など)
 初発心不全の疑い
 心不全の定期再評価 (1年毎)
 心不全増悪の疑い
 その他 ()

転地 (異年に転地を記載下さい)

現在の処方
 おくすり手帳当日持参 別紙持参
 その他 ()

備考

*検査所見(心電図、採血、CT、エコー等)がございましたら資料提供頂ければ幸いです。

紹介目的 下記のうち、該当項目にチェックをつけてください

- 心不全リスクあり (高血圧、糖尿病、動脈硬化性疾患など)
- 初発心不全の疑い
- 心不全の定期再評価 (1年毎)
- 心不全増悪の疑い
- その他 ()

- 上記の該当項目にチェックをつけて頂くだけで構いません
- 通常の紹介状も使用可能です

心不全地域連携紹介状は
当院ホームページから印刷できます



日本では、土用の丑の日にうなぎを食べる風習があります。

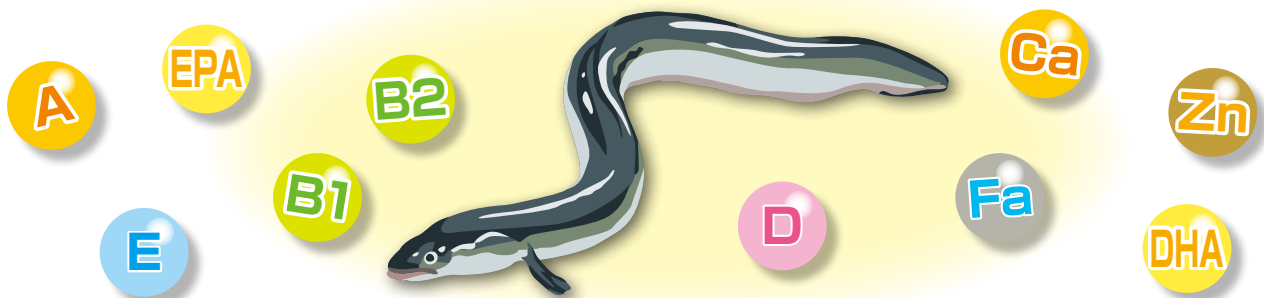
丑の日にうなぎを食べるようになった由来は諸説ありますが、元々、「う」が付く食べ物を食べると夏負けしないという言い伝えがあり、江戸時代の博物学者・平賀源内が、夏に売れないうなぎを売るために「土用の丑の日」と張り紙を出したところ繁盛したという説があります。

土用とは四立（しりゅう）（立春、立夏、立秋、立冬）の直前の約18日間のことで、12日周期で割り当てられる十二支の「丑」と重なるのが「土用の丑の日」です。年によっては、夏の土用の丑の日が2回ある場合がありますが、1回目を「一の丑」、2回目を「二の丑」といいます。

今夏の土用の丑の日は、7月28日です。日本の食文化とともに、暑い夏を乗り切りましょう。

うなぎはなぜ夏バテ予防に効くか？

うなぎには、ビタミンA、B1、B2、E、Dのほか、カルシウム、鉄分、亜鉛、脂質（DHA、EPA）、コラーゲンなど、夏バテ予防に必要な栄養素が含まれています。



うなぎの蒲焼になぜ山椒をかけるのか？

昔の養殖うなぎはエサの影響でとても臭みが強かったそうで、その臭みを消すために山椒が添えられ、現在も習慣として残っていると言われています。また、山椒が胃酸に働きかけることで、脂っこいうなぎの消化を助けるという効果もあります。



参考文献：農林水産省Webサイト



◆固定

手術や生検で採取された検体は固定液に入れられて病理検査室に提出されます。固定の目的は組織や細胞の主な成分である蛋白質を安定化させて腐敗を防ぎ、生きた状態に近い組織・細胞形態と微細構造を保つことです。そのため、固定の条件としては、①蛋白分解酵素を不活化させる、②微生物を繁殖させない、③流動性のある細胞質を固体化することで細胞内物質の移動・拡散を抑える、④標本作成過程で検体の形態が損なわれないようにすることが必要です。また、臓器・組織に一定の強度を与え、色素との親和性を持たせる効果もあります。

▶固定液

当院では基本的に中性緩衝ホルマリンを使用しています。固定液の成分は固定に伴って消費され、さらに組織片に含まれている水分で薄められるため、固定液の量は組織片の体積の10倍～20倍が望ましいです。

▶固定条件

固定温度は通常室温です。温度が高いと固定は促進しますが、組織が硬化してしまい、逆に温度が低いと浸透が遅くなり固定に時間がかかってしまいます。臓器、組織摘出後は自己融解や乾燥によって組織・細胞の構造が損なわれるためすぐに固定する必要があります。固定に必要な時間は組織片の大きさや性状、固定温度などによって異なります。一般的に生検などの小さな検体は数時間、手術材料などの大きな検体は1日～3日固定する必要があります。



◆切り出し

固定が完了した検体は切り出しを行います。切り出しは提出された検体を適切な大きさ・厚さに切り分けて標本作製することを言います。病理組織診断は肉眼所見と顕微鏡所見の両方を見て検討するため、切り出しの時に病変の肉眼観察を行い、適切な部位を過不足なく切り出すことが正確な診断に不可欠です。病理医が切り出しを行い、臨床検査技師はその介助として、切り出し準備や検体の写真撮影、切り出し図(図1)の作成などを行います。

切り出す部位は主に以下に挙げる場所です。腫瘍の切り出しについては、各臓器の癌取り扱い規約に準じて行います。

- 主病変の中心部(深達度などを見る)
- 主病変と副病変の境界(両者の因果関係を見る)
- 腫瘍と非腫瘍部の境界(腫瘍の周囲への進展をみる)
- 切除断端(切除断端に病変が存在するかどうかを確認する)

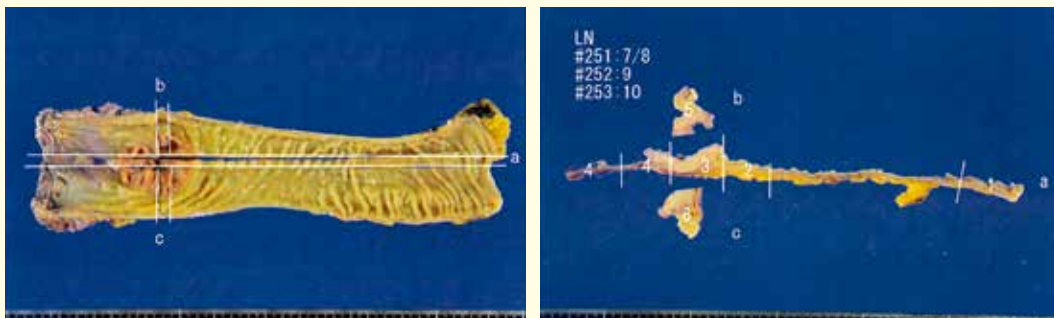


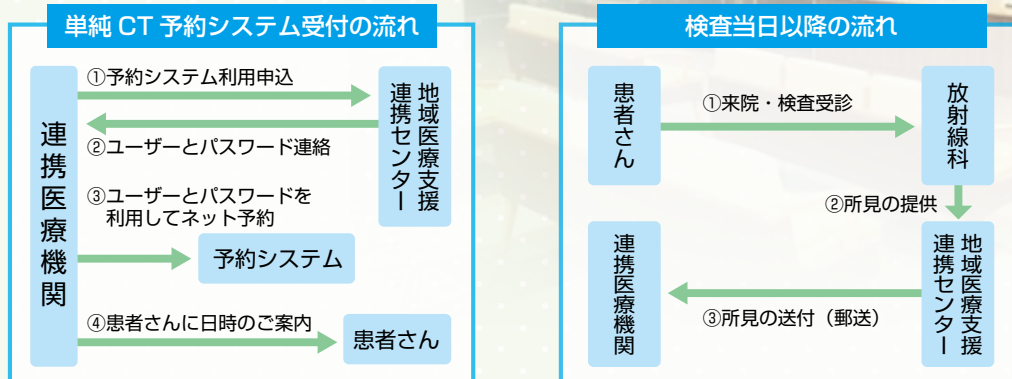
図1. 大腸癌の切り出し図

次回は包埋と薄切について説明します。

医療機器共同利用のご案内

オンラインCT予約について

高崎総合医療センターでは、オンラインにて単純CTの予約を行っております。オンライン予約システムは、予約時に電話での必要が無く、リアルタイムでCTの日程が確認でき、スムーズに単純CTの予約を取っていただくことが可能となっています。インターネットが使用できる環境があれば、“無料”で利用することができますのでご利用ください。



1. “単純撮影（読影レポート付き）”のみ対応しております。（造影CT撮影をご希望の方は、従来どおり画像診断科へご紹介ください。）
2. 画像データ及び読影レポートのお引渡しは、全て郵送にて対応させていただきます。
3. 翌日以降の予約のみお取り扱いになります。

利用申し込み方法

このサービスは高崎総合医療センター連携の全医療機関専用となっておりますご利用には**事前登録**が必要です。ご希望の方は高崎総合医療センター地域医療支援連携センターにお問い合わせください。

TEL 027-322-5835 FAX 027-322-5925

当院職員が表彰されました



(左) 小川院長、(中央) 松本 理那さん、(右) 高崎市等広域消防局長
場所：高崎総合医療センター 応接室

当院看護師 松本 理那さんが表彰されました

6月28日（月）、当院看護師の松本 理那さんが、過去に発生した交通事故において迅速な連絡対応と人命救助を行ったとして、高崎市等広域消防局から表彰されました。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を
実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。



対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

実施診療科

【各科の専門医が対応いたします】

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、小児科、外科
乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科
泌尿器科、眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄 となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し
当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円(消費税込み)

30分以上 11,000円(消費税込み)

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科 名	医師名	専 門	曜 日
内 科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
精 神 科	井田 逸朗	がんのメンタルヘルス	木
呼 吸 器 内 科	中川 純一	呼吸器全般	
消 化 器 内 科	長沼 篤 増田 智之	消化器病一般、肝臓病 食道、胃、大腸	随時
心 臓 血 管 内 科	広井 知歳 太田 昌樹 福田 延昭	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療） 不整脈一般 心不全、弁膜症	金 水 木
小 児 科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外 科	小川 哲史 坂元 一郎	消化器外科全般、特に悪性腫瘍の手術 消化器外科全般	木 水
乳 腺・内 分 泌 外 科	鯉淵 幸生 高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科 乳がん全般・甲状腺外科	第1・3・5週 金（午前） 随時
心 臓 血 管 外 科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼 吸 器 外 科	伊部 崇史 高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般 肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木 火
脳 神 経 外 科	田中 志岳 笹口 修男 佐藤 晃之	脳腫瘍 水頭症、脳外科一般 血管障害	月 木 金
産 婦 人 科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌 尿 器 科	井上 雅晴	泌尿器科全般	火
眼 科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放 射 線 診 断 科	根岸 幾 佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心 画像診断CT・MR中心	木 火
放 射 線 治 療 科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯 科 口 腔 外 科	稲川 元明 薬師寺 孝	口腔顔面痛 口腔外科全般、顎変形症、インプラント	火、水、木、金 月、火、木、金

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通 飯塚 堯	佐藤 正通 加藤 昭彦 <small>予約のみ</small>	奥野 彩花 (真下 大和) <small>予約のみ</small>	佐藤 正通 飯塚 堯 (合田 史) <small>午後・予約専門外来</small>	佐藤 正通 加藤 昭彦 <small>午前</small>
栄養食事指導外来		佐藤 正通 <small>午後</small>			
内分泌代謝内科	渋沢 信行	須江 麻衣 (植原 正也) <small>午前</small>	須江 麻衣 伊藤 大貴 <small>午前</small>	渋沢 信行 <small>午後</small>	渋沢 信行 伊藤 大貴 <small>午前</small>
神経内科	(池田 雅美)	平柳 公利	菊池 雄太郎	丸山 琴音 (古田 夏海) <small>午後・新患外来</small>	清水 一輝
呼吸器内科	中川 純一 若松 郁生 <small>午前</small>	細野 達也 内田 患 <small>午前</small>	増淵 裕朗 田口 浩平 <small>午前</small>	中川 純一 増淵 裕朗	細野 達也 内田 患 <small>午前</small>
消化器内科	長沼 篤 <small>午前</small>	星野 崇 <small>午前</small>	柿崎 暁 <small>午前</small>	長沼 篤 <small>午前</small>	星野 崇 <small>午前</small>
	安岡 秀敏 <small>午前</small>	鈴木 悠平 <small>午前</small>	安岡 秀敏 <small>午前</small>	増田 智之 <small>午前</small>	佐野 希望 <small>午前</small>
	上原 早苗 <small>午前</small>	佐野 希望 <small>午前</small>	増田 智之 <small>午前</small>	鈴木 悠平 <small>午前</small>	田村 優樹 <small>午前</small>
	都丸 翔太 <small>午前</small>	都丸 翔太 <small>午前</small>	成清 弘明 <small>午前</small>	(工藤 智洋) <small>午後・第3週以外</small>	(岡野 祐大) <small>午後</small>
	(石原 弘) <small>午後</small>		(石原 弘) <small>午後</small>		
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 岡野	安岡 / 増田	上原 / 佐野	上原 / 佐野 / 都丸	長沼 / 鈴木 / 岡野
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌樹 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small> 村田 智行 <small>午前</small> 大駒 直也 <small>午前</small>	小林 洋明 高橋 伸弥 <small>午前</small> (金澤 紀雄) <small>再来</small>	広井 知歳 太田 昌樹 <small>午後：不整脈外来</small> 羽鳥 直樹 <small>午前</small>	福田 延昭 <small>午前</small> 柴田 悟 <small>午前</small> (金澤 紀雄) <small>再来</small>	小林 紘生 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small> 太田 昌樹 <small>第2, 4週午後：ペースメーカー外来</small> 久野 貴弘 <small>午前</small>
新患外来(午前)	高橋 伸弥	久野 貴弘	村田 智行	羽鳥 直樹	小林 洋明
精神科	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>
小児科	五十嵐 恒雄 <small>午前</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small>	五十嵐 恒雄 <small>午前</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small>
	内田 亨 <small>午前</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small>	倉田 加奈子 <small>午後</small>	田端 洋太 <small>午前</small>	佐藤 幸一郎 <small>午前</small>
	木村 有希 <small>午後</small>	諸田 潤一郎 <small>午後第1, 2, 5週のみ</small> (神尾 綾乃) <small>第4週午後</small>	佐藤 幸一郎 <small>午後</small> (滝沢 琢己) <small>第2, 4週午後</small> <乳児健診> <small>午前</small>	(岩脇 史郎) <small>午前</small> (西澤 拓哉) <small>午後</small>	峯村 理紗 <small>午前</small>
小児外科		(西明・高澤慎也) <small>第4週午後</small>	(西明・高澤慎也) <small>第1週午後</small>		
外科 (消化器)	坂元 一郎 田中 成岳	小川 哲史 <small>午前</small> 成澤 英司	田中 寛 岡田 幸士	小川 哲史 <small>午前</small> 平井 圭太郎	宮前 洋平 星野 万里江
栄養サポート外来				小川 哲史 小川 哲史 <small>小川 祐介(栄養士)</small>	
禁煙外来				小川 哲史 <small>午後</small>	
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	第1, 3, 5週午後・予約	

1 外来診療受付時間

8:30 ~ 11:00迄 (予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

2 休診日 土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。



地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

()の医師は非常勤です。

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上雅晴	栗原聰太	(青木雅典) 午前	井上雅晴	栗原聰太
疼痛緩和内科	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 午前	鯉淵幸生	鯉淵幸生	(荻野美里) 第2, 4週午後	高他大輔 午前
	徳田尚子 午前	高他大輔 午前	高他大輔	(中澤祐子) 第1, 3, 5週午後	徳田尚子 第1, 3, 5週午前
	成澤瑛理子 午前	徳田尚子 成澤瑛理子 午後	徳田尚子	交代制 午前・午後	成澤瑛理子 第2, 4週午前
心臓血管外科	<手術日>	交代制 午後	<手術日>	小谷野哲也 午前 羽鳥恭平 午後	茂原淳 午前
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>
整形外科	荒毅	大澤敏久	荒毅	新井厚	大澤敏久
	信太晃祐 遠藤史隆	齋藤健一 書上韻	信太晃祐 一ノ瀬剛 書上韻	遠藤史隆 <手術日>	齋藤健一 一ノ瀬剛
形成外科	<手術日>	中村英玄	中村英玄	中村英玄	牧口貴哉 第1週午前 青木大地 第2, 4週午前 山津幸恵 第3, 5週午前
脳神経外科	田中志岳	栗原秀行 午前	<手術日>	笹口修男	佐藤晃之
皮膚科		(井上千鶴) 紹介・予約			(内山明彦) 紹介・予約
産婦人科	伊藤郁朗	青木宏	大枝涼平 午前	(金井真理) 午前	伊藤郁朗
	永井あや 黒住未央	黒住未央 井上拓哉	(小林梓) 午前	交代制 午前	青木宏 永井あや
眼科	土屋明 紹介・予約	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 午前 岡宮智史
放射線治療科	永島潤 紹介・予約	永島潤	永島潤	永島潤	永島潤
	堀込瑛介 紹介・予約	堀込瑛介 紹介・予約	堀込瑛介 紹介・予約	堀込瑛介 紹介・予約	堀込瑛介 紹介・予約
歯科口腔外科	柴野正康	<手術日>	薬師寺孝 前山恵里 柴野正康	薬師寺孝 柴野正康 前山恵里	<手術日>
新患外来	薬師寺孝 紹介・予約		柴野正康 前山恵里 紹介・予約	前山恵里 紹介・予約	
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 第1, 3, 5週のみ、紹介・予約	稲川元明 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約
	木村将典 倉持真理子 紹介・予約	倉持真理子 (荒井亮・辻野啓一郎) 第2, 4週のみ、紹介・予約	木村将典 倉持真理子 紹介・予約	木村将典 倉持真理子 紹介・予約	倉持真理子 紹介・予約

(令和3年7月1日現在)

3 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

4 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》

FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.4

いい病院の評価とは

毎年、新聞や雑誌で「病院の実力」や「いい病院ランキング」などの特集が生まれ、別冊としても発行されています。医師が選ぶ、患者が選ぶ、手術数や症例数が多い、など様々な切り口でランキングがなされていますが、さて、いい病院とはどんな病院でしょうか。

当院は、6月下旬に（財）日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審しました。これは専門的で中立な第三者組織である評価機構が、客観的に病院の機能、体制と運営や医療の質等を定期的に評価し、認定するものです。その認定病院は「地域に根差し、安全安心で、信頼と納得の得られる医療サービスを行うため日常的に努力している病院」であるとされます。全国の約3割の病院が、群馬県でも30の病院が認定を受けています。

医療を取り巻く環境は常に変化しており、今後は少子高齢化が進むこともあり、さらにその速度は急激になります。病院の機能や医療の質に関しても、その地域や時代による考え方、ニーズに合わせた対応が必要になり、自らの病院の立ち位置、方向性を確認し軌道修正することが必要です。ダーウィンの進化論ではありませんが「変化に対応できる病院だけが生き残れる」のでしょうか。しかし、現在の急性期病院では日々の多忙な業務に追われ、直接的に病院の業績に繋がりにくい分野は後回しになりがちです。そのため、今回のような客観的で定期的な評価が大切になります。

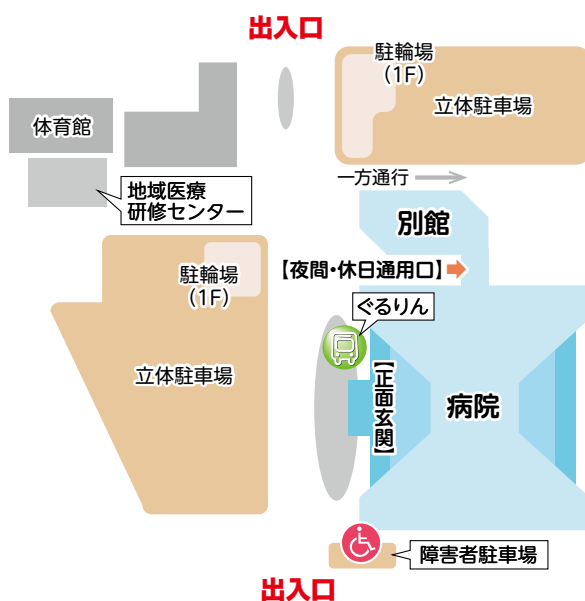
病院機能評価の具体的な方法は、病院全体の部署にわたる多数の項目に関して、初めに自己評価を行い、問題点の改善に取り組みます。その後、2日間の訪問審査を受け、客観的な評価と具体的な改善方法が示されます。このような、いわゆるPDCAサイクルを用いて継続的に取り組むシステムは、非常に効率がよく、自施設の優れた点、改良された点、これから改善すべき点などが明確に把握できます。また、評価や改善の取り組みには全職員が参加するため、院内の他分野への理解も進み、職員への周知、教育などに有用で、院内の標準化が進みます。さらに、自己評価の段階から職員の一体感や病院への帰属意識が高まり、改善意欲が向上したと思います。

機能評価を受けることは、職員の大変な労力と費用がかかります。しかし、そもそも労力もお金もかけずに医療の質を向上させることは不可能です。今回、病院機能評価を受審したことで、「いい病院になるためには、全職員が継続的に医療の質の向上に取り組み、客観的な評価を受けること」が重要だと改めて感じました。

(7月11日)



病院長 小川 哲史

高崎総合
医療センター
案内図

出入りについて

平日7時30分～17時15分は
正面玄関を
ご利用ください。

平日17時15分～翌朝7時30分、
土日祝日は
夜間・休日通用口を
ご利用ください。

編集室より

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

独立行政法人・国立病院機構
高崎総合医療センター